

監査報告書

公益財団法人 都市化研究公室
理事長 光 多 長 温 殿

令和元年 5月10日

公益財団法人 都市化研究公室

監事 関 屋 宏 彦



監事 田 中 孝 志



私達は、平成30年度（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）における会計及び業務の監査を行いました。その結果、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて財務諸表及び附属明細書等の正確性及び重要財産の管理状況を確認しました。
- (2) 業務監査については、理事会及びその他の重要な会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書並びに財産目録は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準に準拠して作成され、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財政状態、正味財産増減並びに収支状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は適正であると認めます。
- (3) 理事会及び理事の業務執行状況は、定款及び諸法規に照らし、公正かつ妥当に運営されていることを認めます。

以 上